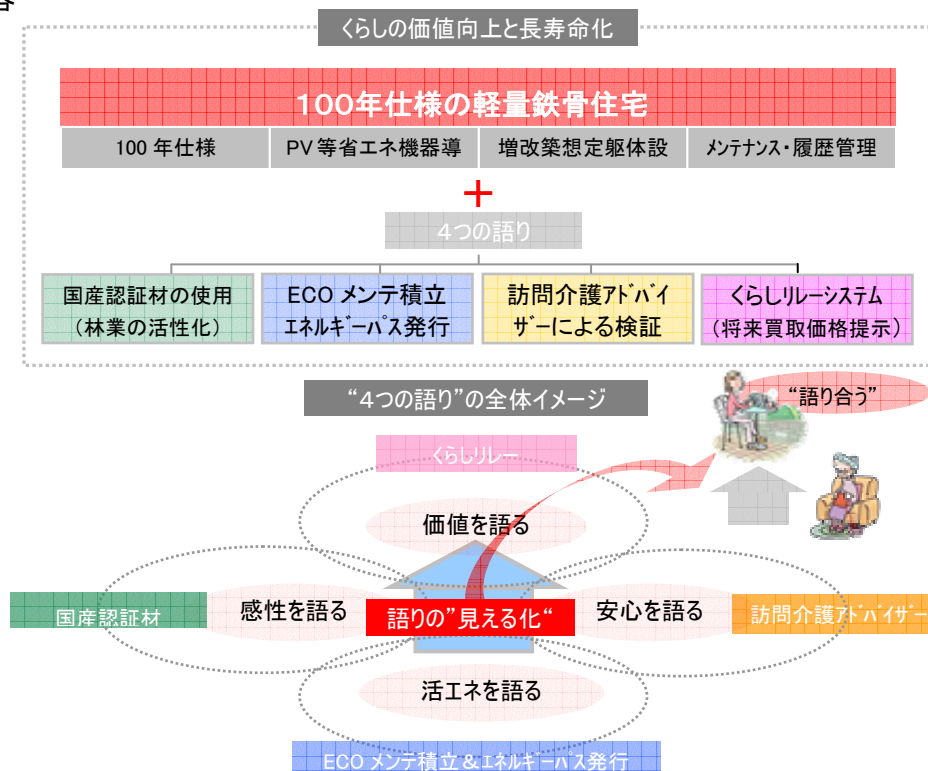


提案名	“語り”が生み出す「くらしの価値向上」プロジェクト	分野	その他の分野に係る提案
提案者	三洋ホームズ株式会社	種別	システム提案
構造	鉄骨造（プレハブ）	建て方	一戸建ての住宅

■提案の基本的考え方

住宅の資産価値向上と長寿命化を実現するための“住宅履歴管理や見える化”に加え、これからは居住者の“感性”に語りかける「自分の家が自慢でき、誰かに語りたくなる」要素が必要である。当社が提案する“4つの語り”は、居住者自らが住宅の価値づくりの為に行動し、そして親から子へ子から孫へ、或いは他の家族へも語りたくなる仕掛けである。

■提案内容



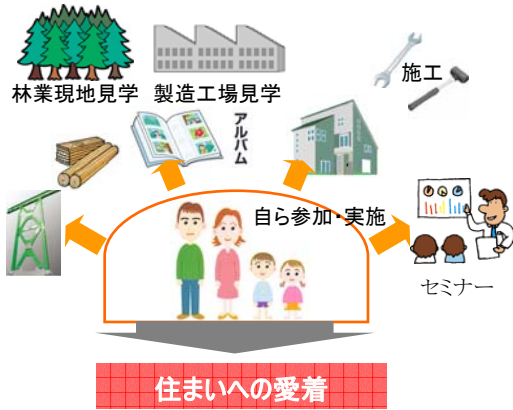
“4つの語り”の内容

- ①国産認証材: 素材の魅力(温もり、消臭、調湿等)、体験、思い出を語る(家づくりアルバム)
- ②ECOメンテ積立&エネルギーパスの発行
: 太陽光発電の売電金額を積立金として、メンテナンス計画を語る
: エネルギー消費履歴をパスとして発行、住宅の良さを語る事が出来る
- ③訪問介護アドバイザー検証: 建物だけでなく敷地を含めた今、将来への安心の価値を語る
- ④くらしリレー(買取価格提示): ベース仕様や上記の価値を履歴管理として残し価値を伝える
→→上記を、居住者どうしが語り合い、ネットやイベントで紹介することで普及拡大してゆく

①～感性を語る～

国産認証材の軽量鉄骨住宅への活用

- ・「住まい」の“生い立ち”・“性格”・“付き合い方”を学ぶ
- ・国産材を使用することで、温もり、調湿、消臭を実現

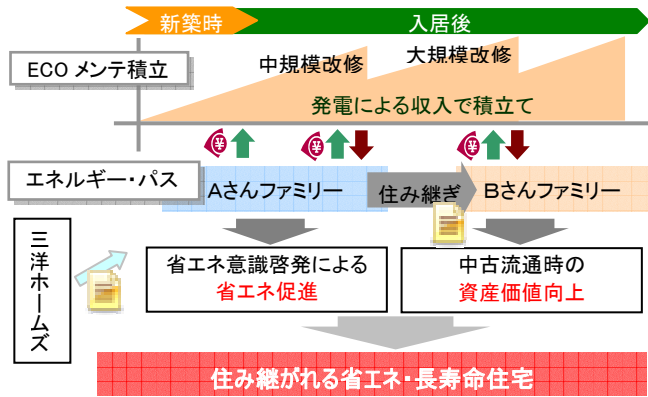


②～活エネを語る～

環境に優しい住宅こそ長寿命住宅となる

<ECOメンテ積立てシステム・エネルギーパスの発行>

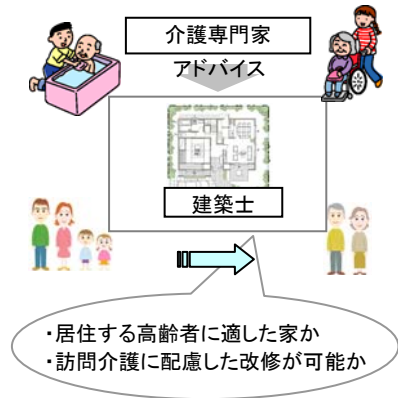
- ・太陽光発電を設置し発電による収入を修繕積立金として活用
- ・エネルギーパスの発行で、消費電力の安い家として価値を訴求



③～安心を語る～

少子高齢化社会に価値ある住まいを語る

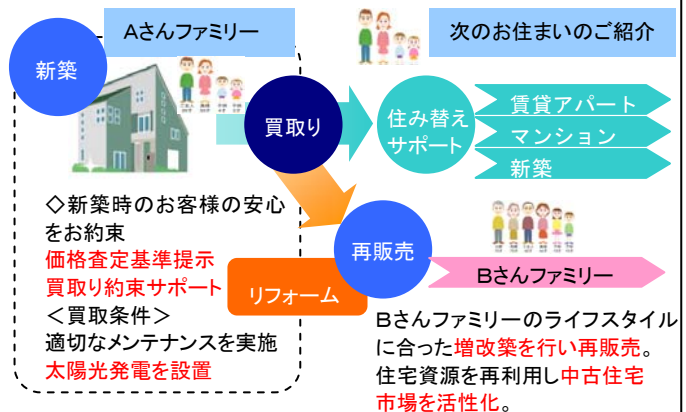
- ・専門家による建物や敷地確認を実施
- ・「高齢者世帯」に対する価値を創造



④～価値を語る～

中古流通促進の仕組みで資産価値を語る

- ・中古時の買い取り価格をあらかじめ提示
- ・当社での買取による再生販売により優良ストックの流通を促進



■提案者からのコメント

4つの「語り」(「感性を語る」、「省エネを語る」、「安心を語る」、「価値を語る」)を通して、居住者が長寿命住宅に対し愛着を深め、インシヤルコストだけの評価ではなくランニングコストを含めた価値の理解を促進します。この“4つの語り”は、単に居住者に有益なだけではなく、日本が抱える「森林問題」、「住宅流通市場の活性化」、「住宅の新しい価値の創造」、「少子高齢化」といった課題を解決し、日本経済の活性化にもつながっています。この住宅を各地区に複数建設し、ホームページやイベントなどで居住者の“語り”を紹介することにより、多くの国民に広がり、一時的な対策にとどまらず、これからの当たり前の価値基準としての普及に期待できると考えます。

本事業を通じて、「国産材」の利用を促進し、日本の林業の振興と共に木の質感や価値に対する居住者の理解を深め、「住まいへの愛着」を育てます。また、家庭部門においても喫緊の課題である地球温暖化対策として、「長寿命住宅＝省エネ住宅」というこれからの当たり前の価値基準を確立すべく、太陽光発電や省エネ設備による光熱費低減分を住宅の修繕積立に活用する仕組みを導入します。これらのさまざまな取り組みにより長期優良住宅のあるべき姿を具現化してまいります。